

真菌調査報告書

※室内真菌については、今回の調査（H12.4.4）でも、前回の浮遊菌調査（H11.6.4）同様に、かなり少ない結果となりました。室内の真菌数については、一桁台であり、問題ない様に思われます。室外の真菌数について、室内の菌数が余りに小さい数字なので、非常に多く感じられると思いますが、今までの環境調査の中では、“やや多い”という程度です。しかし、外部の9Fの方が高い値を示したのは、少し気になるところです。（通常、高度が高くなる程、真菌数は少ない値を示すことが多いのですが、今回の調査では北西の風が少しありましたのでこの影響かもしれません。）

その他、室内でのスタンプ採取した箇所からの培養結果では、目視の範囲では、アレルギーとして高い数値を示したアルテルナリアは見られず、エアコンフィルター面にクラドスポリウム他が少量培養されたのみでした。しかし、このスタンプ培養結果からも判る様に、エアコンフィルター面に関しては、汚れが目立ってからお掃除するのではなく、カビなどにアレルギーがある場合には、最低でも2週間に一度は、お掃除を実施する必要があると思います。（フィルターのお掃除後、塩素系の漂白剤などに数分浸すとよい。）

調査；山崎

PS. 次回5月の定例会で、深谷先生向け報告にかぎります。

室内 0個/m³

居間 6個

外部(9F) 110個

外部(1F) 25個